

表1 学習・教育到達目標と JABEE 基準との対応 (JABEE 基準の記号は表2 参照)

学習・教育目標		JABEE 基準			(d)			(e)	(f)	(g)	(h)	(i)
		(a)	(b)	(c)	(1)	(2)	(3)					
(A) 技術者としての基礎 (数学を含めた自然科学の知識、コミュニケーション能力、自己学習能力、技術者としての倫理) を身につけている。	(A-1) 数学を含めた自然科学の知識			◎	◎	◎						
	(A-2) コミュニケーション能力								◎			
	(A-3) 自己学習能力									◎		
	(A-4) 課題解決能力							◎			◎	◎
	(A-5) 技術者としての倫理	○	◎									
(B) 土木環境工学のどの分野でも活躍できる。							◎					
(C) 社会の要請を察知し、理解して適切な行動ができる。		◎	○									

◎ : 主体的に含んでいる場合、○ : 付随的に含んでいる場合

表2 JABEE 基準

<p>1(2) プログラム終了時の修了生が身に付けておくべき知識・能力</p> <p>(a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養</p> <p>(b) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に対して負っている責任に関する理解</p> <p>(c) 数学及び自然科学に関する知識とそれらを活用できる能力</p> <p>(d) 該当分野において必要とされる専門的知識とそれらを活用する能力</p> <p>(e) 種々の科学・技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力</p> <p>(f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力</p> <p>(g) 自主的、継続的に学習できる能力</p> <p>(h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力</p> <p>(i) チームで仕事をするための能力</p> <p>2.1(2) 土木及び関連の工学分野の学士課程プログラムに関する分野別要件</p> <p>(1) 応用数学</p> <p>(2) 自然科学 (物理、化学、生物、地学のうち少なくとも1つを含む)</p> <p>(3) 土木工学の主要分野 (土木材料・施工・建設マネジメント/構造工学・地震工学・維持管理工学/地盤工学/水工学/土木計画学・交通工学/土木環境システム) のうち、最低3分野以上を含むこと</p>
---